

# 広報いまり

'65

4月

No.132

昭和40年4月1日発行

発行所 伊万里市役所総務課  
電話 伊万里(代)2111番

市の人口	3月1日現在
総人口	69,072人
男	32,764人
女	36,308人

世帯数 15,078世帯

昭和29年8月19日第3種郵便物認可



——工場団地の造成すすむ——

——山代町久原地区A団地——

## 広報こよみ

- 1日 市制施行11周年記念式典
- 3日 第1回臨時市議会
- 5日 竹の古場放牧場落成式
- 6日 小中学校始業式
- 8日 中学校入学式
- 9日 小学校入学式
- 市農業委員会
- 10日 竹の古場放牧場入牧開始
- 林業構造改善審議会
- 二里町大川町老人クラブ総会
- 12日 真珠種核講習会14日まで(波多津漁協)
- 南波多町赤ちゃん会
- 13日 娭暦検診(波多津・大川・東山代・山代)
- 14日 伊万里町赤ちゃん会(男)

- 15日 伊万里町赤ちゃん会(女)  
果樹講習所開講式(図書館)
- 16日 東山代町赤ちゃん会  
無料法律相談日(市役所)  
仔牛せり市
- 18日 山代町長寿会総会(山代中)  
東山代町青年団総会(東山代小)
- 19日 波多津町赤ちゃん会
- 20日 大川町赤ちゃん会  
東山代町子どもクラブ連合会  
発会式
- 21日 二里町赤ちゃん会
- 22日 山代町赤ちゃん会
- 23日 松浦町赤ちゃん会
- 25日 第8回山代町民体育大会
- 26日 黒川町赤ちゃん会  
春季大掃除(5月13日まで)

27日 赤ちゃん会最終審査  
28日 水田除草剤対策協議会  
※ つごうによっては変更することがあります。

世界保健デー	7日
婦人の日	10日
婦人週間	10日~16日
メートル法記念日	11日
少年保護デー	17日
環境衛生強調週間	
	22日~27日
天皇誕生日	29日

あなたの町や部落の明るい話題をお知らせください(市役所総務課)

# 市民税990万円の減税

## 所得控除のわくをひろげる

さきに広報特集号でおことわりしたように、第1回定例市議会で審議された議案のうち掲載できなかつた39年度補正予算や改正条例などについて、その概要をお知らせします。

### ◇一般会計

#### 5326万円の増額

##### 昭和39年度一般会計補正予算

こんどの補正額は5326万円の増で39年度最終予算総額は11億8915万円になりました。

増額は土木・農林関係事業を行なうために県へ納めねばならぬ負担金3856万円と職員給与の増額分1468万円が主なもので、この財源として最終的に国から流れてくる金即ち地方交付税の増額分2407万円や、消費的経費の節減分をあてています。いまのところ39年度は健全財政を維持できるみとめです。

歳入からみると、

- ・市税のノビを744万円みこんだ
- ・地方交付税が、産炭地振興・職員給与増額の関係から特別に2407万円増額交付された
- ・国庫支出金が、生活保護・児童保護費などに824万円増額された
- ・財産収入で、二里町八谷堀の市有地2422.2平方メートル・農業構造改善事業に転用される松浦町と二里町の市有休土地9.3ヘクタールなどの売払収入585万円を予定した
- ・港湾整備や災害復旧工事のために

### 今月の納税

- ◇固定資産税………第1期分
- ◇国民健康保険税………第1期分
- ◇軽自動車税………全期

納税日——4月30日まで

- ・この税金………
- ・やがてわれらに………
- ・かえるもの………

850万円借入金を予定した

歳出をみると、

- ・人件費の増のほかに、伊商高校建設負担金317万円
  - ・ちがく完成する伊万里市史続編の印刷費
  - ・私立保育園の保育単価・生活保護医療費の改訂などで693万円の増
  - ・県営の波多津馬蛤鴻海岸保全・二里開拓地改良など事業負担金252万円の増
  - ・林業関係県営工事が認められなかつたための294万円の減
  - ・道路新設改良の県営事業負担金969万円・河川改良338万円・港湾特に久原区改修834万円などの増
  - ・公債費は一時借入金の元利が少なくなったために324万円の減
- 国民健康保険予算**では、市が保険医に支払う金、つまり、療養給付費を主として保険給付費が1065万円増額され、その財源として国から流れてくる金999万円をあてています。

### ◇保険料・医療費

#### なども課税されない

**市税条例の一部改正**で、市民税が昨年よりも年間990万円減税になります。この改正は地方税法の改正で

課税方式が税負担の公平をはかるための本文方式にかわったためです。

今まで総所得から扶養控除(4万円・3万円)・基礎控除(9万円)だけで課税の対象額が大きかつたのが生命・社会保険料・医療費・盗難の被害なども課税されないことになりました。

たとえば、年間64万円收入のあるサラリーマンは、扶養家族3人で、社会・生命保険料が7万円あれば、今まで31万円に課税され100分の4の9,440円が税金でした。ことは收入が昨年と同じであれば24万円に対して3.9%7,510円が税金となり昨年よりも1,930円安くなります。

### ◇し尿くみとり料は

#### 5円値上げ

**清掃条例の一部改正**で、4月1日からし尿くみ取り料金が36リットル35円から40円に改めされました。経済事情や業者の経営実態からやむなく値上げするもので、市議会からはこれが市民生活に結びつくことからこんなごの運用で市民サービスに留意するよう当局に要望がありました。

(参考) 県内7市のし尿くみ取り料

佐賀 35ℓ 45円	多 久 36ℓ 30円
唐津 36 45	武 雄 27 20
鳥栖 人頭割35 世帯割35	伊万里 36 40
鹿島 36 40	

◆福とはいえない。  
◆わたくしは手紙を読みながら更に感じたことは、そういう男性に自分が認められて、自分で自分を見なおして、自分のねうちを発見しながらおしているところがすばらしいと思う。  
◆婦人の日の意義もそこにあります。婦人の日の日が認められて、ありたい、こうして貰いたいというのではなく、婦人の婦人としてのねうちをしつかり見なおし考えてみると、婦人の家では婦人の日のあることは大事である。なくしてはならないねうちの高いご婦人の家では、婦人の日のあることにかかわらず、みなが心から大切にしている。それがほんとうの婦人の日の姿であると思う。



# みんなで明るい社会を

## 社会教育研究大会

急激に進展している現代社会で、社会道義の退廃・青少年の非行化など社会教育上の問題点も多いことから、伊万里市の実態に即した解決策をみいだし、みんなで明るい社会をつくろうと、2月28日、伊万里市社会教育研究大会が伊万里小学校で開かれました。

会場に集まった市議会議員・公民館・青年団・婦人会・PTA・学校子どもクラブなどの関係者350人に對して、市勢振興と社会教育をテーマに山口市長・古賀県社会教育課長矢俣富士村教育長から意見が述べられました。

山口市長は、市政の現況と将来の發展方向を述べ、これからの市の發展は市民の力を結集しなければならないことを強調しました。

古賀県社会教育課長は、工業開発の進展に人間の社会開発がおくれがちになる。工業と人間の開発を併行させた総合的施策をとらねばならぬ人間の社会開発の基盤は教育にある。また伊万里市の社会教育課の行政上の組織は他市町村のモデルともいえ

## 父親の認識が低い

山代町家庭教育学級では、3月7日下場公民分館で10か月間の学習反省会が開かれました。

討議の主な内容は

○ 夫婦学級として開設されたが、



るが、地域住民の身近かな學習の場としての施設や公民館職員などは充実する必要があると述べました。

矢俣富士村教育長は、中央公民館を利用する市民の数は限られているので、地区公民館・分館の整備が必要であること。施設の充実と社会教育関係団体の育成が社会教育を振興させることになると発表しました。



全体討議では、公民館長が出張所長兼任で十分な活動ができないので専任にせよという意見に対し、山口市長は、市の財政・人口等を考えて人件費をおさえようとしているので公民館職員を数の問題としてではなく中央公民館活動と関連させて質の問

父親の出席が悪く學習効果があがらなかった。(一般に認識が薄く夫婦一貫性がない。)

- 子どもの事故や不良化防止については、もっと子どもの動静をよく知り、学校だけの指導にたよらず、家庭での注意が必要である。また、夏の水死事故をなくすためじゅうぶんな指導と施設が欲しい。
- 学校教育では、叱ること7分ほめること3分の厳しさがあつてもよい。

など、活発な意見が出されました。そして、こんな魅力ある学級にするため一般住民の意見を反映した事業計画が望まれています。

題を検討したい。また出張所の事務取扱件数が少ないので出張所を統廃合しても公民館は残こしたいと答えました。

そのほか、市長の政治姿勢と社会教育の振興について・なぜ子どもは親の職業をいやがるかなどについて意見がだされました。

また、佐大佐藤教授のこれからの社会教育はいかにあるべきかについての講演が終わってから、明るい豊かな郷土建設のため公民館を中心とした総合社会教育を充実させ市勢振興に努めようと宣言決議されました。

### 社会教育功労団体個人表彰

◎東山代町長浜分館 近代的分館の建設・活用運営に努められた。

◎松浦町上原分館 昭和32年から分館を中心に生活改善に成果を収められた。

◎二里町婦人学級 昭和37年から教養の向上と家庭教育の振興に実践と成果を収められた。

◎黒川町 山口定治氏 部落の協力をえて10数年間子どもクラブの指導に尽くされた。

◎大川町青年団家政グループ 佐賀県代表として全国青年祭に連続3回参加・実績発表と創作品で全国第1位の栄冠を獲得された。



山代町楠久(川久保友助区長)に木造平屋建て(222.8平方メートル)の公民分館(児島悌二郎館長)が、3月7日完成しました。

区民360世帯が数年前から計画的に積み立ててきた分館建設基金と部落有林処分・寄付金など360万円で新築されました。

こんな、子どもクラブ・老人クラブ・婦人会などの分館活動の施設的な本拠として活発に利用されます。

## 市政モニター制度

## 4月に発足

市の施策全般にわたって積極的に  
継続的に広く市民の声を聞いて市政  
に反映させようと、ことしから市政  
モニター制度が発足します。

モニターは勧告者・助言者と呼ばれてますが、モニターの個人的意見を市政の参考にしようとするもので、市政懇談会や市政パトロールなどと同じく公聴活動の一つです。

モニターは、公職についていない市民のなかから24人を職業・年令・町別に考慮して市長が選任します。任期は1か年です。

モニターは2か月に1回、市がしめす簡単な課題に対して自分の意見を書面でのべるほか、年2回開くモニター会議に出席して市長に直接意見をいうことができます。

モニターからの意見は、本紙にて  
きるだけ掲載します。いま、公民館  
関係とモニターの人選を行なってお  
り、ちかく選任されます。

伸びゆく青年の集い

東山代町青年団（団員50人）団長多  
久島康之さん）では、3月14日東山  
代小学校で、伸びゆく青年の集いが  
開かれました。ことしの2月から農  
村後継者の育成と、団員の強化をは  
かるため、役員間で話し合い各種団  
体と一緒にって団員を募集されて  
いました。その結果70数人の新団員  
を迎えることができ、歓迎の意味も  
含めて会が開かれたものです。

この日は、町民代表の日浦清四郎さん・西山市議・吉原市連団長・東



山代町青少協副会長・三ヶ尻婦人会長さんたちが出席し、『世の中のうつり変わりをよく見つめて、目先だけでなく自らのしあわせを求めるながら、青年の力を結集して助けあい、村や町を前進させるよう努力されたい。そしておれたちがしないとほかにだれもしないという気持で、青年団のグループの中で人間をつくり、明るい社会をきずかれない。』と激励されました。その後、滝川内の前田進さんと牟田三枝子さんの体験発表や歌のカーニバル・寸劇・手踊りなどが披露されました。会場には一般市民の参加者も多く最後に「若い力」を全員で歌い伸びゆく青年の集いらしい一日をすごしました。

交通は特に不便で、市の市街地まで行くには五、三キロの道のりを経て、それからバスで五〇分もかかる山村です。

へき地の教育はへき地をなくすことであるといわれますが、そのへき地性の一つとしてます、学習能力に劣っていることはいろいろの理由から事実であるといえます。これを救う方法もまたいろいろあります。

そうしたおくれがちな児童と乏しい施設の中で、いたずらに都市的教育にあがれず、地域の特殊性をいかした教育目標をたて昭和

山にかこまれた小さな学校で昭和三十一年から発足しています。この山があります。本校はその東部であり、まわりを山に囲まれています。

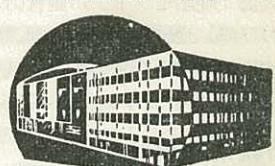
へき地の教育はへき地をなくすことであるといわれますが、そのへき地性の一つとしてます、学習能力に劣っていることはいろいろの理由から事実であるといえます。これを救う方法もまたいろいろあります。

そうしたおくれがちな児童と乏しい施設の中で、たずらに都市的教育にあこがれず、地域の特殊性をいかした教育目標をたて昭和

また、いまでは国語算数の二教科を重点研究課題にとりあげ、「読解力を高めるための効果的指導・作文的指導の研究・聞く・話すを向上させるための

**特殊性をいかして**

なで人情豊か環境に包まれ  
幸福な学園生活が営なまれ  
ています。



# 学校めぐり

## 波多津東小学校

校長 藤森力造  
児童数 男117人 女135人 計252人  
職員教 男7人 女2人 計9人

三十五年 視聴覚教材の活用」など、  
からとり 読書意欲や長文の物語りに  
くんだ図 親しませよと、月一回は  
工科教育 映画・読書・体育その他の  
にりっぱ 感想文を書かせ、それを発  
な成果が 表しあつたり、またみんな  
得られて で話し合うといった方法が  
います。 とられています。

算数でも、計算技能・考  
造形的 える能力などは実際に何回  
表現の教 も計算したり、考えたりす  
れで身本



## 市長賞は 金子 定さんに

伊万里特産品・観光みやげ品の創作展が3月22日～24日商工会議所で開かれ、参観者の目をひきました。

### 出品点数

▶陶磁器166点 ▶和紙47点 ▶竹製品15点 ▶木工品11点 ▶酒6点 ▶菓子20点 ▶蒲鉾7点 ▶縫製品10点 ▶細工物9点（合計291点）

・市長賞 金子 定（陶額）

・商工会議所会頭賞 古賀友一（京花紙）

・観光協会野口鉄男（トンテン長賞 トン壁飾）

・特賞 伊万里蒲鉾工業（伊万里揚）吉田飲料（たいもなか）畠石万太郎（晩酌セット）川副青山（あわび皿）金子定（盛込み皿）井上富造（手すき和紙）佐々木武男

## 新鋭消防車活動中

市消防署は、新鋭消防車を購入しました。この消防車は、特に市内の道路事情などを考え、ジープ型の全輪駆動式になっています。

放水能力は1分間約3トンで、4口同時に放水ができるなど特殊な装置がしてあります。近く移動無線機や携帯無線も備えつけ、第一線警防にあたります。



毎月発行している広報いまりの表紙に掲載する写真を募集します。

来年3月には、応募作品全部を市役所に展示するとともに再審査して3点に賞品を贈ります。

### 応募規定

- 市内で撮られた写真であること
- サイズはキヤビネ版（黑白）

**意見**  
いま農村後継者育成が叫ばれているが、その一つとして農村後継者に嫁をとることで意見を述べる。  
わたくしは日南郷の住民である。日南郷には結婚適令の好青年が四人、二五歳一人、二七歳二人、三三歳一人いる。なかには派米労務者としての経験者もいる。この青年たちに嫁をみつけてやりたい。これまで苦労して建設してきた郷土を嫁のきてがないために衰微させることはつらい。一日南郷は十六世帯六四人で、一戸平均茶畠八〇アール

ル・水田三〇アール・山林八〇アール・畑七〇アールで、茶工場も共同三つ・個人二つがあり、じゅうぶん自立できる。

女の仕事は茶つみ・経理が主で、必ずしも農作業を経験した人でなくともよい。公営結婚相談所は早急に実現できませんが、農村後継者の結婚問題はたしかに農業振興上大きな問題であり希望にそえるように努めます。

女のかたが嫁にいくときはいちばん気になるのは、親者の相手ができる人ざわりのよい人か、経理が少しでもできる人がよい。青年も、親も、また部落も嫁さんを歓迎する。できれば市で公営結婚相談所を開設し



（手すき和紙）

・入選

前田工芸社ほか17人



すでにこれまで6回出動して性能の優秀さをじゅうぶん発揮しています。

消したはず  
心のゆだんが  
火事のもと

## あなたの傑作を本紙の表紙に

（枚数に制限はありません）

### 応募資格

伊万里市民であること。（写真を業としているかたはご遠慮ください）

### 題材

・市政と関連したもの  
・季節的風景（いずれも個人を対象としないもの）

・応募期間 S.40.4.1～S.41.3.20

（毎月20日まで市総務課へだされたものを審査の対象にします）

▶審査員 日刊新聞記者会・市役所フォートクラブ

▶採用 月1点・採用分簿謝進呈

### 応募上の注意

- ・作品は未発表のもの
- ・作品の裏面に住所氏名・撮影年月日・場所を記入すること。



中山建設

## 局長退職

中山春夫建設局長が2月28日付で市役所をやめられました。

中山氏がこの10年間、伊万里湾総合開発を中心とした建設行政に大きな功績を示されたことから、山口市長は勇退されるにあたり記念品と感謝状を贈って、労をねぎらいました。氏はこんご伊万里市に永住されます。



# 予防注射の お知らせ

春季定期種とう・百日せき・ジフテリア混合・腸パラチフスの予防接種が行なわれます。該当する人は近くの会場でぜひ接種してください。

◆接種しなければならない人

・百日せき・ジフテリア混合

昭39.7.1～昭39.12.31に生まれた人

(150円) 昭38.1.1～昭38.6.30に生まれた人(50円)

・種とう(20円)

昭39.7.1～昭39.12.31に生まれた人

◎ 種とう(第1期第1回目)

腸パラチフス(初回第2回目)

日	会 場	実施区域
4.12	黒川小学校	黒川全域
〃	波多津	波多津
13	大川出張所	大川
〃	南波多	南波多
14	山代東小学校	山代
〃	市立病院	二里
15	東山代公民館	東山代
〃	松浦出張所	松浦
19	婦人会館	旧伊万里町 東八谷 搦 釣 島

▶ 時間——大川町13.00～14.30  
その他の地区13.30～15.00

▶ 時間——大川町13.00～14.30  
その他の地域13.00～15.00

◇東黒川・波多津東・波多川・立目分校・瀧野・山代西・山代東の各小学校と全中学校の生徒の腸パラ接種は後日実施。

として次のか  
たからご寄付  
をいただきま  
した。厚くお  
礼申しあげます。

○参千円也 伊万里町竹下  
三重子さんから亡父清七さ  
んの香典返しとして  
○参千円也 参考金  
○参千円也 楠久津石橋敬  
さんから長男忠俊さんの香  
典返しとして

○参千円也 松浦町久良木  
森田菊次

○参千円也 松岡治兵衛さんから亡母コ

トさんの香典返しとして

○参百円也 三月六日伊万

里局消印匿名で

付されました。

○武百円也 二月九日武藏

○参千円也 浜町吉野良宏  
さんから亡妻チエ子さんの  
香典返しとして  
伊万里市社会福祉事業費  
として次のか  
たからご寄付  
をいただきま  
した。厚くお  
礼申しあげます。

○参千円也 伊万里町竹下  
三重子さんから亡父清七さ  
んの香典返しとして  
○参千円也 参考金  
○参千円也 楠久津石橋敬  
さんから長男忠俊さんの香  
典返しとして

○参千円也 松浦町久良木  
森田菊次

○参千円也 松岡治兵衛さんから亡母コ

トさんの香典返しとして

○参百円也 三月六日伊万

里局消印匿名で

付されました。

○参千円也 伊万里市二里町

印刷所 山口印刷株式会社

0389

— 8 —

伊万里市教育振興奨励基

金として次のかたからご寄

付をいただきました。厚くお

礼申しあげます。

○五千円也 東新町江口碩

康さんから亡母ツルさんの

香典返しとして

○参千円也 立花町徳永政

敬さんから拾得物期限切れ

により寄付

○参千円也 浜町吉野良宏

さんから亡妻チエ子さんの

香典返しとして

○参千円也 伊万里市二里町

印刷所 山口印刷株式会社

0389

— 8 —

伊万里市教育振興奨励基

金として次のかたからご寄

付をいただきました。厚くお

礼申しあげます。

○五千円也 山代町楠久一

番ヶ瀬よねさんから亡夫慶

次郎さんの忌明として

○五千円也 松浦町梅岩田

代義雄さんから亡母シゲさ

んの香典返しとして

○五千円也 富士町宝造寺尾崎

熊野さんから亡夫英次さん

メイさんから亡夫英次さん

の香典返しとして

○参千円也 伊万里市二里町

印刷所 山口印刷株式会社

0389

— 8 —

伊万里市教育振興奨励基

金として次のかたからご寄

付をいただきました。厚くお

礼申しあげます。

○五千円也 山代町楠久一

番ヶ瀬よねさんから亡夫慶

次郎さんの忌明として

○五千円也 松浦町梅岩田

代義雄さんから亡母シゲさ

んの香典返しとして

○五千円也 富士町宝造寺尾崎

熊野さんから亡夫英次さん

メイさんから亡夫英次さん

の香典返しとして

○参千円也 伊万里市二里町

印刷所 山口印刷株式会社

0389

— 8 —

伊万里市教育振興奨励基

金として次のかたからご寄

付をいただきました。厚くお

礼申しあげます。

○五千円也 山代町楠久一

番ヶ瀬よねさんから亡夫慶

次郎さんの忌明として

○五千円也 松浦町梅岩田

代義雄さんから亡母シゲさ

んの香典返しとして

○五千円也 富士町宝造寺尾崎

熊野さんから亡夫英次さん

メイさんから亡夫英次さん

の香典返しとして

○参千円也 伊万里市二里町

印刷所 山口印刷株式会社

0389

— 8 —

伊万里市教育振興奨励基

金として次のかたからご寄

付をいただきました。厚くお

礼申しあげます。

○五千円也 山代町楠久一

番ヶ瀬よねさんから亡夫慶

次郎さんの忌明として

○五千円也 松浦町梅岩田

代義雄さんから亡母シゲさ

んの香典返しとして

○五千円也 富士町宝造寺尾崎

熊野さんから亡夫英次さん

メイさんから亡夫英次さん

の香典返しとして

○参千円也 伊万里市二里町

印刷所 山口印刷株式会社

0389

— 8 —

伊万里市教育振興奨励基

金として次のかたからご寄

付をいただきました。厚くお

礼申しあげます。

○五千円也 山代町楠久一

番ヶ瀬よねさんから亡夫慶

次郎さんの忌明として

○五千円也 松浦町梅岩田

代義雄さんから亡母シゲさ

んの香典返しとして

○五千円也 富士町宝造寺尾崎

熊野さんから亡夫英次さん

メイさんから亡夫英次さん

の香典返しとして

○参千円也 伊万里市二里町

印刷所 山口印刷株式会社

0389

— 8 —

伊万里市教育振興奨励基

金として次のかたからご寄

付をいただきました。厚くお

礼申しあげます。

○五千円也 山代町楠久一

番ヶ瀬よねさんから亡夫慶

次郎さんの忌明として

○五千円也 松浦町梅岩田

代義雄さんから亡母シゲさ

んの香典返しとして

○五千円也 富士町宝造寺尾崎

熊野さんから亡夫英次さん

メイさんから亡夫英次さん

の香典返しとして

○参千円也 伊万里市二里町

印刷所 山口印刷株式会社

0389

— 8 —

伊万里市教育振興奨励基

金として次のかたからご寄

付をいただきました。厚くお

礼申しあげます。

○五千円也 山代町楠久一

番ヶ瀬よねさんから亡夫慶

次郎さんの忌明として

○五千円也 松浦町梅岩田

代義雄さんから亡母シゲさ

んの香典返しとして

○五千円也 富士町宝造寺尾崎

熊野さんから亡夫英次さん

メイさんから亡夫英次さん

の香典返しとして

○参千円也 伊万里市二里町

印刷所 山口印刷株式会社

0389

— 8 —

伊万里市教育振興奨励基

金として次のかたからご寄

付をいただきました。厚くお

礼申しあげます。

○五千円也 山代町楠久一

番ヶ瀬よねさんから亡夫慶

次郎さんの忌明として

○五千円也 松浦町梅岩田

代義雄さんから亡母シゲさ

んの香典返しとして

○五千円也 富士町宝造寺尾崎

熊野さんから亡夫英次さん

メイさんから亡夫英次さん

の香典返しとして

○参千円也 伊万里市二里町

印刷所 山口印刷株式会社

0389

— 8 —

伊万里市教育振興奨励基

金として次のかたからご寄

付をいただきました。厚くお

礼申しあげます。

○五千円也 山代町楠久一

番ヶ瀬よねさんから亡夫慶

次郎さんの忌明として

○五千円也 松浦町梅岩田

代義雄さんから亡母シゲさ

んの香典返しとして

○五千円也 富士町宝造寺尾崎

熊野さんから亡夫英次さん

メイさんから亡夫英次さん

の香典返しとして

○参千円也 伊万里市二里町

印刷所 山口印刷株式会社

0389

— 8 —

伊万里市教育振興奨励基

金として次のかたからご寄

付をいただきました。厚くお

礼申しあげます。

○五千円也 山代町楠久一

番ヶ瀬よねさんから亡夫慶

次郎さんの忌明として

○五千円也 松浦町梅岩田

代義雄さんから亡母シゲさ

んの香典返しとして

○五千円也 富士町宝造寺尾崎

熊野さんから亡夫英次さん

メイさんから亡夫英次さん

の香典返しとして

○参千円也 伊万里市二里町

印刷所 山口印刷株式会社

0389

— 8 —

伊万里市教育振興奨励基

金として次のかたからご寄

付をいただきました。厚くお

礼申しあげます。

○五千円也 山代町楠久一

番ヶ瀬よねさんから亡夫慶

次郎さんの忌明として

○五千円也 松浦町梅岩田

代義雄さんから亡母シゲさ

んの香典返しとして

○五千円也 富士町宝造寺尾崎

熊野さんから亡夫英次さん

メイさんから亡夫英次さん

の香典返しとして

○参千円也 伊万里市二里町

印刷所 山口印刷株式会社

0389

— 8 —

伊万里市教育振興奨励基

金として次のかたからご寄

付をいただきました。厚くお

礼申しあげます。

○五千円也 山代町楠久一

番ヶ瀬よねさんから